



# 国立療養所菊池病院における 強迫性障害診療の現況

国立療養所菊池病院臨床研究部

○原井宏明 山口日出彦 西山浩介

下原宣彦 前田亜紀



# はじめに

## ⌘ 強迫性障害の治療

※ セロトニン取り込み阻害剤(SRI)

※ 認知行動療法

❖ セルフモニタリング, 認知変容, 不安階層表, スケジューリング, プロンプティング, 強迫行為の短縮・簡便化, 思考中断法

❖ Exposure & Ritual Prevention  
(エクスポージャーと儀式妨害)

➤ In vivo exposure (現実エクスポージャー), Image exposure (イメージエクスポージャー)

## ⌘ 菊池における取り組み

※ 患者はほとんど紹介によって来院

※ 認知行動療法

※ 外来, 入院

※ 臨床試験



# 強迫の患者 紹介状況

⌘2000年から, 33人(男14 女19)が強迫症状のために紹介された。

⌘患者の年齢と紹介元

- ※A~D: 開業医
- ※E~G: 勤務医
- ※精神保健福祉センター
- ※ホームページを見て転医を希望する症例

	~19	20~29	30~39	40~	総計
A	7	1		1	9
B	2	2	1	1	6
センター			4	1	5
菊池	1	2	1		4
C			2		2
ネット		1		1	2
D		1			1
E		1			1
F		1			1
G				1	1
その他				1	1
総計	10	9	9	5	33



# 診療の実際

1. 予約診療
2. 簡単な問診
3. 自記式質問紙 MOCI BDI/CDI FSS
4. 診断面接
  - ※ 合併疾患, 生活, 家族
  - ※ 治療の動機付け
  - ※ 状況, きっかけ刺激, 強迫観念, 強迫行為, 回避の説明とリストアップ
  - ※ Y-BOCS HAM-D
5. 行動観察
  - ※ 回避行動の観察
  - ※ 簡単なエキスポージャー
  - ※ 手洗いや確認儀式の観察, 時間測定, 手のデジカメ撮影
6. 行動療法
  - ※ 気分, 症状の自己評価練習
  - ※ 宿題
    - ❖ 強迫症状のリストアップ
    - ❖ セルフモニタリング, 日記
    - ❖ 病歴チェック



# 実例 問診

きっかけ	強迫観念(頭にわく考え)	強迫行為(強迫観念を打ち消す行動)
光る物を見た	水銀が手に付いたのではないか	手を洗う
トイレした	他のものを汚すのではないか	入浴, シャワー
車の運転	自分が人を傷つけたのではないか	確認 止まって後ろを見る 妻に確認を協力してもらう
赤い光を見た	火事になったのではないか	止まって後ろを見る 妻に保障 してもらう
タバコを吸う	タバコが落ちて火事になるのではないか	布巾で床を拭く

聖域(汚さないようにしているもの, 触る前に手を洗う必要があるもの)

ギター ベッド 冷蔵庫



# セルフモニタリング用紙

			日付	
車の運転をしたか？				
強迫観念		運転中強迫観念		回数
		観念のきっかけ		
		火事		回数
		手が汚れた		回数
強迫行為	手洗	回数		
	時間	30秒以内		どれかに○
		1分以内		
		1分以上		
	確認	きっかけ		
どんな確認？				
入浴				時間



# 治療

## ⌘ SRI(SSRIおよびクロミプラミン)の漸増

- ※ クロミプラミンの場合は耐性限度まで
- ※ 6週間以上
- ※ 薬物コンプライアンスの強化

## ⌘ 認知行動療法

- ※ セルフモニタリング
- ※ 強迫観念と通常疑念の弁別練習
- ※ 強迫行為の短縮化訓練
- ※ エクスポージャー

## ⌘ 外来での治療

- ※ 毎週、強迫性緩慢にはスケジュール・プロンプト、デイケア

## ⌘ 入院によるE&RP

## ⌘ メールによるサポート

## ⌘ 家族や友人の利用とサポート



# 症例の特徴

## ⌘診断

---

OCD+うつ病性障害	13
OCDのみ	9
うつ病性障害のみ	4
双極性障害+OCD	1
OCD+分裂病質人格障害	1
強迫性人格障害	1
OCD+トゥレット障害	1
OCD+パニック障害	1
うつ病性障害+醜形性障害	1
OCD+アルコール	1
OCD+MR	1

---

## ⌘強迫観念の種類

---

	男	女
汚染	2	12
疑い	4	2
加害	2	1
縁起		1
順序	1	
忘れ物		1
その他	2	

---





# 転帰

⌘ 1ヶ月以上本人の受診があり、転帰が判明した  
19例

転 帰	寛 解	寛解, わずかな 症状	軽 快	不 変	2回以上再発あるも寛解	総 計
人 数	1	5	5	6	2	19

⌘ 不変者: 受診中断 ・アルコール依存 ・分裂病質人格

⌘ 再発者: うつ病の再発 双極性障害



# まとめ

⌘ 強迫症状のために菊池に紹介された33例についてまとめた

⌘ 強迫性障害であるもの: 28例

✧ うつ病を合併するもの: 13例

⌘ 診断・治療について説明を行った

⌘ 19例中転帰

✧ 11例が軽快以上 2例が寛解後再発

✧ 6例が不変